

発行：
東村山市民
テニスクラブ協議会
会長 川路 俊一

<http://www.higashimurayamatennis.com/>
<http://www.higashimurayamatennis.com/i.html>



運営委員会 於 柳泉園 7月13日

- 救急用の医薬品が入った救急箱を購入しました。久米川コートロッカーの中に常備してありますので、活用下さい。
- 35周年記念行事実行委員会からの報告
 - ・11月23日(日)の運動公園コート5面が確保されました。また、24日も予備日として確保されました。これにより、公募するキッズレッスンと親善試合の場所と期日が確定しました。
 - ・10月11日(土)にはキッズレッスンについての説明会を午後3時から開催します。場所はスポーツセンター大会議室。これについては市報の「みんなの広場」にも掲載されます。
 - ・この説明会には保護者同伴となっています。中には市民テに関心を持つ人達もいると推察されるので、市民テについての簡単な説明と、入会のためには11月1日(土)に行う市民テのオリエンテーションに参加することが必要になることを伝えます。
 - ・先月のガットにも記載されましたが、キッズレッスン、親善試合、さらに記念パーティーなどで使用する賞品の寄贈を市民テの方々には是非ご協力をいただきたいと思います。ちょっとしたもので結構ですのでこんなものがあるよといった感覚で、実行委員にお申し出下さい。
 - ・イベント責任者には石原 啓五さん(諏訪)、記念パーティー責任者には土屋 幸蔵さん(美住)、記念資料編纂責任者には藤岡 信照さん(青葉)が、会計責任者には横井 満子さん(美住)が選任されました。

■技術部からの要請

夏に向かって炎天下でのスクールの実施、練習や試合を行う機会が増えます。その対策として帽子を着用し、水分の補給を怠らない事を改めて徹底して欲しい。

■広報部からのお知らせ

急遽、柳杯の特集を組んでみました。天候にも恵まれ、参加者全員がそれぞれに活躍し、元気一杯のプレイができた上に、決勝戦では白熱の戦いが繰り広げられ、大いに盛り上がった様子を少しでも残しておきたいとの思いからです。
残念ながらガットでは写真がきれいに印刷できません。HPにはカラーの写真がたくさん載せましたので、そちらを是非ご覧下さい。

■各クラブの動き

- * 萩山
 - ナイター練習会 8月16日(土) 17:00~21:00 ABC
 - 合宿 8月23日~24日 シーサイドホテル九十九里
- * 青葉
 - ナイター練習会 8月9日(土) 17:00~21:00 ABC
 - 合宿 7月12日から13日 軽井沢ゆうすげ温泉旅館
 - 天候に恵まれ、楽しい時間をすごすことが出来ました。
- * 栄
 - ナイター練習会 8月23日(土) 17:00~21:00 ABC
 - 合宿 8月2日~3日 北軽井沢 良山荘(ごんざんそう)
- * 諏訪
 - ナイター練習会 8月30日(土) 17:00~21:00 ABC
 - 合宿 7月26日~27日 富士山中湖ホテル
- * 美住
 - ナイター練習会 8月2日(土) 17:00~21:00 AB
 - 17:00~19:00 C
 - 合宿 8月23日~24日 群馬県片品村 ペンションてんとう虫

8月のコート

西校

	am	pm
16	諏訪	
17	美住	栄
30	青葉	萩山
31	諏訪	美住

数字は久米川コート、英字は恩多(運動公園)コート

	2(土)	3(日)	9(土)	10(日)	16(土)	17(日)	23(土)	24(日)	30(土)	31(日)
7-9	A.B.C	B.C	A.B.C	A.B.C	A.B.C	A.B.C	A.B.C	A.B.C	B.C	A.B.C
8-9	—	1,2,3,5	—	1,2,3,5	—	1,2,3,5	—	1,2,3,5	—	1,2,3,5
9-11	1,2,3,5	1,2,3,5	1,2,3,5	1,2,3,5	1,2,3,5	1,2,5	1,2,3,5	1,2,3,5	1,2,3,5	1,2,3,5
11-13	1,2,3,5	1,2,3,5	1,2,3,5	1,2,3,5	1,2,3,5	1,2,3,5	1,2,5	1,2,5	1,2,3,5	1,2,3,5
13-15	1,2,3,5	1,2,3,5	1,2,3,5	1,2,3,5	1,2,3	1,2,5	1,2,3,5	1,2,3,5	1,2,3	1,2,3,5
15-17	1,2,3	1,2,3,5	1,2,3,5	1,2,3,5	1,2,3,5	1,2,3,5	1,2,3	1,2,5	1,2,3,5	1,2,5
17-18	1,2,3,5	1,2,3,5	1,2,3,5	1,2,3,5	1,2,3,5	1,2,3,5	1,2,3,5	1,2,3,5	1,2,3,5	1,2,3,5

* 各水曜日(6,13,20,27日) 19:00~21:00 ABC

特集「第12回柳杯」

今年の「柳杯」は大変ラッキーだったと言えるでしょう。7月21日、海の日開催でしたが、前日の20日、後の22日であれば、強烈な日差しできつと熱中症になった人も少なからず出たことでしょう。当日だけは雲が日差しを遮り、心地よい風さえ味方をしてくれました。

2月に発足した実行委員会のメンバーが検討と準備を重ね、西武ドームの屋外コート4面、屋内コート6面の全てを確保し、コートコンディションには文句のつけられない状況で1日のプレイを楽しむことができました。最後の2部の優勝決定戦が終了した時には時計の針は午後6時をまわっていました。朝早くから会場の設定など尽力いただいた実行委員会の皆さんに大いに感謝するところです。

反省点の一つに昼食の後片付けの問題がありました。食べた弁当などは各自で持ち帰るようになっていましたが、その義務を遂行しなかった人達が大勢おり、結局は最後まで残って後片付けに協力していた人々が残飯と弁当箱を分けて整理して所定の場所に捨てるということになってしまいました。来年からは昼食は個人で持参することにしたらどうだろうかと思った次第です。

1部優勝チームは青葉クラブのAチーム

メンバーは左から渡邊 ナナミさん、渡辺 恵美子さん、岩切 加代子さん、岩切 ゆかちゃん、渡辺 章さん、キャプテンの阿部 昌史さん、市原 順次郎さんでした。決勝戦では圧倒的な強さでリーグ戦を勝ち抜いてきた諏訪クラブBとの戦いとなりました。まず、「渡辺 章・岩切 ゆか」組が6-2で「木村 宏・小嶋 まこと」組を下し、同時進行で行われていた「市原 順次郎・岩切 加代子」組が「今井 奨・仙波 明子」組との接戦を6-4で制した時点で青葉クラブの優勝が決まりました。

予定されていた第3試合の「阿部 昌史・渡邊ナナミ」組と「吉川 真・阿部 多恵子」組の試合は行われずじまいとなりました。

吉川さん、阿部さん本当に残念でした。コートが空いていたので、最初から3試合同時にスタートすることも可能ではあったので、来年の改善点の一つに挙げておきましょう。

優勝直後にコメントをいただきました。

- * これでおいしいビールが飲めます!! (渡辺 章)
- * 運も実力のうちかな?(阿部 昌史)
- * 皆のおかげで優勝できました。(岩切 加代子)
- * 監督さんのおかげです。男性のご指導の下、頑張れました。(渡邊 ナナミ)
- * ほんとにうれしいです。(岩切 ゆか)
- * 阿部さんのおかげで~す。(渡辺 恵美子)
- * パートナーの皆さんに恵まれました。(市原 順次郎)



2部優勝チームは萩山クラブの「松井チーム」

メンバーは左から萩原 みつさん、坂井 雅治さん、古村 和子さん、松井 貞二さん、藤田 雅美さん、藤田 和彦さんでした。

リーグ戦は全勝で勝ち抜いたが、決勝トーナメントの初戦で大苦戦。準決勝では萩山クラブの「河嶋チーム」の大会規定によるデフォで決勝戦に駒を進め、美住③との準決勝の大激戦をしのぎきった諏訪②との対戦となった。

決勝戦は2, 3, 4番コートを使い同時進行で始まりました。既に1部の決勝戦は終了しており、皆の注目の中での戦いとなりました。

4番コートの「坂井 雅治・藤田 雅美」組が「坂口 繁・松井 ひとみ」組に3-6で破れ、3番コートの「藤田 和彦・萩原 みつ」組が「浜

良一・平井 知代子」組に6-3で勝利を収め、対戦成績をタイとし、優勝の行方は「松井 貞二・古村 和子」組と「石原 啓五・小松 恵子」組の結果次第ということになりました。拾いまくる「松井・古村」組に対して力強い攻めで対抗する「石原・小松」組は相譲らず、3ゲームオールとなりましたが、次の3ゲームで集中力を増した「松井・古村」組が連続でゲームポイントを決め、6-3で勝利し、萩山に優勝をもたらしました。

この試合は最後に残った優勝を決める大一番であり、多くの人達の応援と歓声が飛び交い、大いに盛り上がりました。両ペアのがんばりは賞賛に値するばかりでなく、終わった後に爽快感さえ感じられる戦いぶりでした。

優勝メンバーのコメントは次の通りです。

- * 優勝は皆で勝ち取ったもの。キャプテンとしてメンバーに感謝・感謝 (松井 貞二)
- * 萩山の神保会長より、合宿の時に使うビール券がかかっていると聞いて頑張っちゃいました。メンバーに恵まれ、幸いでした。(古村 和子)
- * 皆で補いながら勝ち取った優勝。本当に楽しい一日を過ごさせていただきました。(萩原 みつ)
- * 少しは優勝に貢献出来てよかったです。(藤田 和彦)
- * 団体戦っていいですね。自分がだめな時は他のメンバーが助けてくれる。皆に感謝・感謝です。 chu! (藤田 雅美)
- * あまり貢献できずのラッキー優勝でした。萩山バンザイ。(坂井 雅治)



《ジュニア大会も盛り上がる》

ジュニアは参加者を紅白の二つのチームに分けて対抗戦形式で行われました。一人最低2試合ずつ、合計7試合で争った結果、紅組が5勝2敗で勝利しました。試合は全く初めてという子と試合経験のある子がちょうど半分ずつだったため経験者同士の対決、初心者同士の対決、そして経験者が初心者の面倒を見ながらの対決が実現しました。コートサイドからの熱い声援も多く、それに応えようと精一杯のプレイが続出しました。途中で、技術部の市原、谷古宇、愛甲、小武海さんが参加して、オンコートでの実践指導と試合後のアドバイスをを行いジュニアプレイヤーにとっても大変有意義で、楽しいイベントであったと思います。

- | | | |
|----|----------------|-------------------|
| | 主将:伊地知 健太(中3) | 主将:伊地知 雄太(中3) |
| | 男子選手:星野 裕也(中3) | 男子選手:森 弘嗣(中2) |
| 紅組 | 男子選手:市原 魁(小5) | 白組 男子選手:高木 幹太(小5) |
| | 男子選手:平原 大雅(小5) | 男子選手:小椋山 駿(小5) |
| | 女子選手:松井 唯美(中2) | 女子選手:小林 南奈(小6) |
| | | 女子選手:星野 茜(小6) |



《戦績》1部リーグ 予選と決勝の結果

Aリーグ

チーム名	萩山A	美住A	諏訪A	栄A	青葉A	勝敗	順位
萩山A	—	②-1	③-0	②-1	1-2	3-1	2
美住A	1-2	—	1-2	1-2	1-2	0-4	5
諏訪A	0-3	②-1	—	②-1	0-3	2-2	3
栄A	1-2	②-1	1-2	—	②-1	2-2	4
青葉A	②-1	②-1	③-0	1-2	—	3-1	1

直接対決で勝利

Bリーグ

チーム名	諏訪B	萩山B	栄B	青葉B	美住B	勝敗	順位
諏訪B	—	②-1	③-0	③-0	②-1	4-0	1
萩山B	1-2	—	③-0	③-0	1-2	2-2	3
栄B	0-3	0-3	—	1-2	0-3	0-4	5
青葉B	0-3	0-3	②-1	—	0-3	1-3	4
美住B	1-2	②-1	③-0	③-0	—	3-1	2

全勝で勝ち抜け

決勝戦

青葉A

諏訪B

青葉A優勝

6 2
6 4

《2部リーグ 予選リーグの結果》

Aリーグ

チーム名	栄①	萩山①	諏訪①	勝敗	順位
栄①	—	③-0	③-0	2-0	1
萩山①	0-3	—	1-2	0-2	3
諏訪①	0-3	②-1	—	1-1	2

Bリーグ

チーム名	諏訪②	栄②	青葉①	勝敗	順位
諏訪②	—	③-0	③-0	2-0	1
栄②	0-3	—	0-3	0-2	3
青葉①	0-3	③-0	—	1-1	2

Cリーグ

チーム名	萩山②	美住①	青葉②		勝敗	順位
萩山②	—	②-1	②-1		2-0	1
美住①	1-2	—	1-2		0-2	3
青葉②	1-2	②-1	—		1-1	2

Dリーグ

チーム名	諏訪③	萩山③	美住②		勝敗	順位
諏訪③	—	1-2	②-1		1-1	2
萩山③	②-1	—	②-1		2-0	1
美住②	1-2	1-2	—		0-2	3

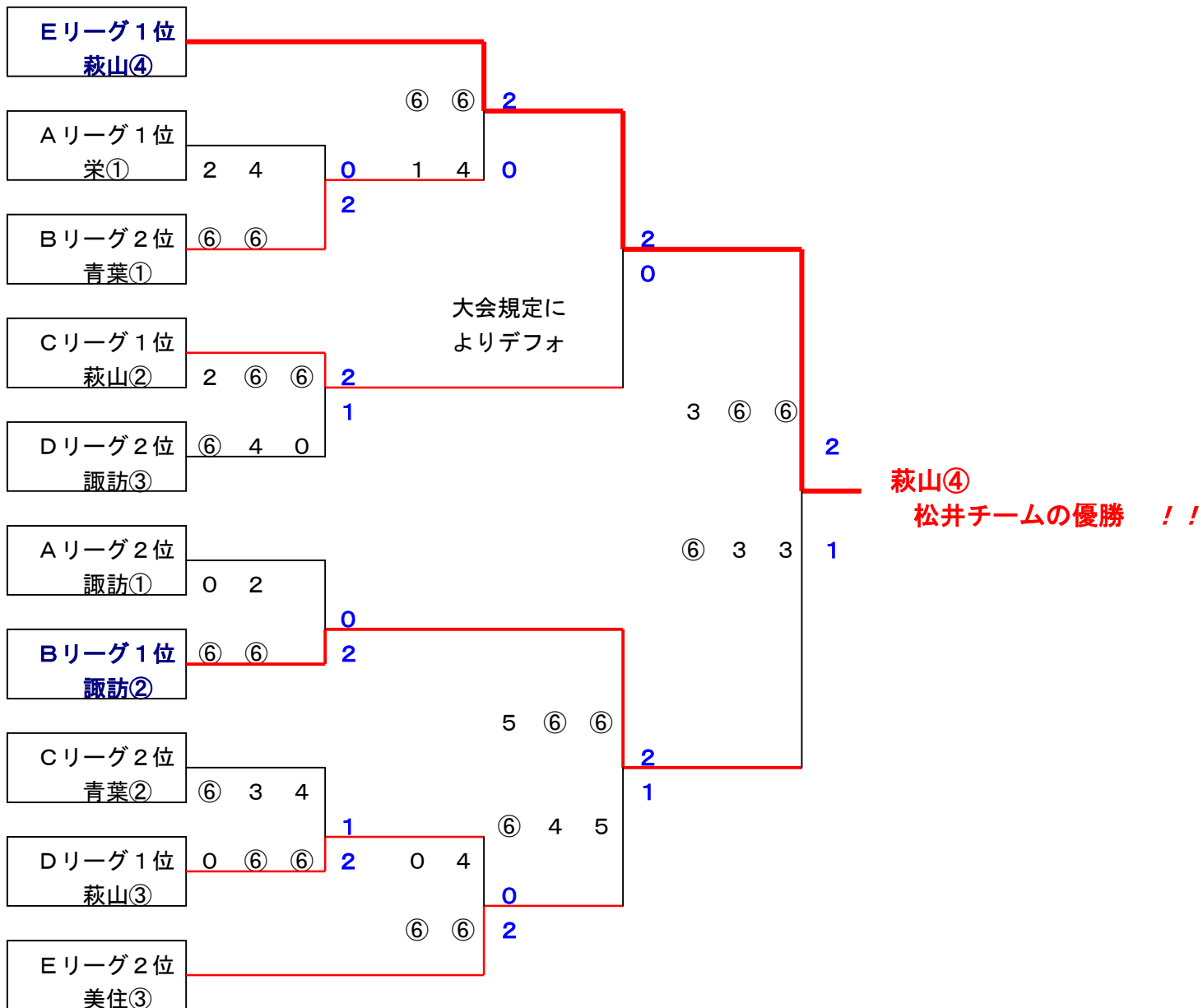
Eリーグ

チーム名	美住③	萩山④	青葉③	諏訪④	勝敗	順位
美住③	—	0-3	1-2	③-0	1-2	2
萩山④	③-0	—	②-1	③-0	3-0	1
青葉③	②-1	1-2	—	1-2	1-2	3
諏訪④	0-3	1-2	②-1	—	1-2	4

ゲーム獲得率による

* 各リーグの1位と2位が決勝トーナメントに進出

《決勝トーナメントの推移》



《熱中症を防ごう》

熱中症の事故は、急に暑くなったときに多く発生しています。梅雨の合間にとつぜん気温が上昇した日や梅雨明けの蒸し暑い日、合宿の第一日目などには事故が起こりやすいので注意が必要です。暑い環境での体温調節能力には、暑さへの馴れが関係しています。急に暑くなったときは運動を軽減し、暑さの慣れるまでの数日間は、短時間の軽い運動から徐々に増やしていくようにしましょう。

日本体育協会が呼びかけている熱中症予防8ヶ条なるものがあります。それを右に掲げましたので、是非参考にしてください。

1. 知って防ごう熱中症
2. 暑いとき、無理な運動は事故のもと
3. 急な暑さは要注意
4. 失った水と塩分を取り戻そう
5. 体重で知ろう健康と汗の量
6. 薄着ルックでさわやかに
7. 体調不良は事故のもと
8. あわてるな、されど急ごう救急処置

《私とテニス》

今年度より市民テニスに入会させて頂きました、諏訪クラブの西村です。私がテニスを始めたのは、大学入学時に思いっきり大学生活を満喫し謳歌する為に、学内で最も派手と言われていたスポーツサークルに入部した事がきっかけでした。

テニスをしつつも、夏は海！冬はスキー！夜は…！！そして世はバブル全盛期…！！

世間から「今時の大学生は…」と苦言を呈される典型的な大学生活でした。しかし、元来スポーツは好きでしたので、不純な動機ではありますが始めたテニスにはまり、今に至っております。そんなテニス人生での最高の思い出は、全仏オープンに出場、いや観戦した事です。残念ながらレベルが違い過ぎるので、驚嘆はしましたが、参考にはなりませんでした…。

そんな私のプレースタイル(?)と言えば、テニスで流した汗の数倍のビールを飲むというものですが、市民テニスの中にも同じスタイルの方々も見受けられ、非常に心強く思われます。

今後も、コートでもコート外でもフルスイングで頑張りたいと思いますので、皆様宜しくお願い申し上げます。

諏訪クラブ 西村 拓治



ご自慢の奥様の由紀子さんとのツーショット

【編集後記】 大きなイベントである柳杯が終了しました。1日と言う、限られた時間内であれだけの試合数をこなしていくには実行委員の方々の周到な準備と献身的な行動があったからこそだと感じました。柳さんの「テニスを通じて、皆で楽しく、元気に生きていこう」と言うモットーは少なからず達成できたと思います。勝つために戦うのではなく、仲間と一緒に目標に向かって行こうという概念は多くの人が持ったことと思います。勝者には勝者の、敗者には敗者だからこそ得るものがあった一日だったと思います。また、来年はより良い大会ができることを祈っています。(古村 浩三)

柳杯の模様(写真集)



まずは、クラブの作戦会議。訓示をたれる栄クラブの伊地知会長。



挨拶する市民テ川路会長。後ろは愛甲 啓也第12回柳杯運営委員長。



市長も挨拶にかけつけた。後ろは小武海 一喜 第12回柳杯実行委員長



美住クラブから1部、栄クラブから2部の優勝カップの返還

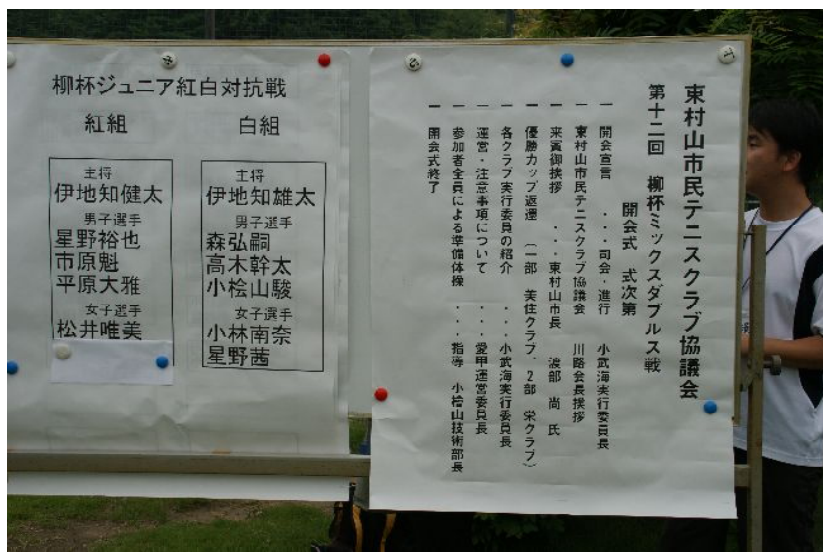


今回の実行委員の皆さんです。

左から矢野 武彦(青葉)、岩井 明美(美住)、矢野 明美(青葉)、早野 美知子(栄)、その後ろで顔だけみえているのが吉川 真(諏訪)、宗林 佐奈栄(諏訪)、渋谷 裕子(萩山)、挨拶しているのが小林 修二(萩山)、当麻 良明(美住)、右端が愛甲 啓也運営委員長のみなさんです。 どうもありがとうございました。



開会式の風景



式次第とジュニア・メンバー表



本部席に貼られたドロー表



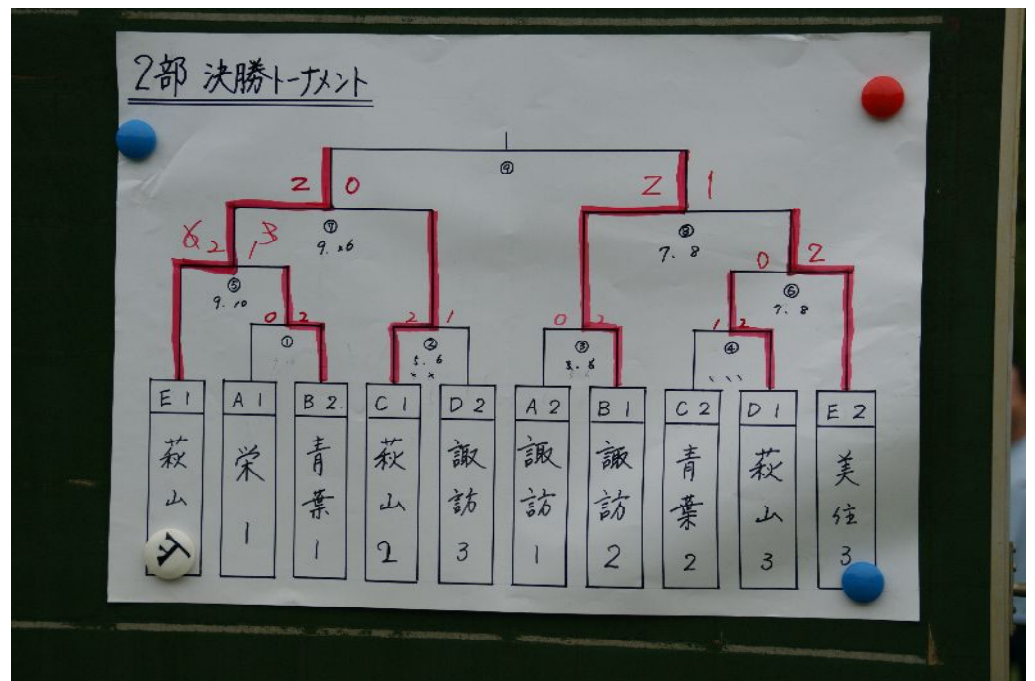
慣れないインドア・コート。試合前、落ち着かない気持ちで一杯



メンバー紹介。ここまで来ればやるっきゃない。



志村 綾香ちゃん、20ヶ月。
やっぱテニスをする様になるんでしょうね。



2部の決勝戦の対戦チームがやっと決まりました。

諏訪Bの今井・仙波組、後ろに1番コートで対戦中の
木村(宏)選手が見える。



青葉Aの市原・岩切(加)組、真ん中の後ろは1番コートで
木村・小嶋組とプレイ中の渡辺(章)選手。



この一戦で市原・岩切組が逆転で勝利を取めた結果、青葉の優勝となった。



1次リーグでは全勝で勝ち上がり、優勝に最も近いと見られていた諏訪Bチームのメンバー
決勝では惜しくも青葉Aに競り負け、1部の準優勝となりました。
左から今井 奨、仙波 明子、吉川 真、小嶋 まこと、木村 宏、阿部 多恵子選手。



2部リーグの決勝を前にした諏訪②チーム。準決勝で美住③との長く、厳しい闘いに競り勝った
メンバー。リラックスしている様子がよく見える。
左から松井 ひとみ、小松 恵子、平井 知代子、浜 良一、坂口 繁、石原 啓五選手



敗戦直後の諏訪のプレイヤー。顔には微笑があるが、
心の中は早くも、来年のリベンジに燃えているのか？



一方、勝利を青葉の応援団に報告する最年少プレイヤーの
岩切 ゆか選手。



2部の決勝戦を固唾を呑んで見守る観衆。



優勝の瞬間、萩山応援団に駆け寄る松井・古村ペア(後姿)

決勝戦で優勝に貢献したペアです。



岩切ゆかチャンの思いっきりの良いショットと渡辺さんの抜群のコートカバリングが光ったペアでした。



岩切(加)さんの攻撃的なボレーと、市原さんのボールコントロールの良さが勝利を呼び込んだ。



スピードとパワーで他を圧倒するプレイを見せた萩原・藤田ペア



あきらめずにボールに食らい付く古村さんと、丁寧に、また足を使ったテニスでしぶとく敵を倒してきた松井さんペア



決勝戦で諏訪クラブに唯一の勝利をもたらした松井・坂口ペア。
予選から安定的な強さを発揮。



勝てば優勝という試合を落としてしまった浜・平井ペア。
1-1となり、さすがに、落胆の色は隠せないと言った所か。
万年青年の浜さんにも髪に白いものが混じってきましたかネ。



多くのジュニアが参加してくれました。そして閉会式では、小桧山技術部長から一人一人に賞品が手渡されました。



1部優勝の青葉A、阿部キャプテンに優勝トロフィーと賞状が
授与された。これを来年手にするのはどのクラブでしょうか？



決勝戦では戦うことができなかった諏訪Bの阿部さん、準優勝の
賞状を手にしてにっこり、でも心の中は……！？



2部優勝の萩山、松井キャプテン



準優勝の賞状を手にする諏訪クラブ石原会長



2部の3位の賞状が萩山、河嶋さん(上)
美住、当麻さん(下)に授与された。



今年の「柳杯」チャンピオンチーム

1部 青葉Aチーム



(敬称略)

前列左から岩切 加代子、岩切 ゆか、市原 順次郎、
後列左から渡辺 章、渡辺 恵美子、阿部 昌史、渡邊 ナナミ

2部 萩山④ 「松井チーム」



前列左から

萩原みつ
古村 和子
藤田 雅美

後列左から

松井 貞二
藤田 和彦

(坂井 雅治さんは帰宅し、この
写真には写っていません)



35周年記念行事の運営委員長の
稲用 一(栄)の音頭での一本締め
により今年の「柳杯」は幕となりました。